雪トピアフェスティバル2024

雪トピアフェスティバルが２月 17 日㈯・18 日㈰の二日間、文化福祉センター裏の中央公園にて開催されました。

両日とも快晴に恵まれてお祭り日和の中、会場には子どもから大人まで、町内外から大勢の人が訪れ、たくさんのイベントを楽しみました。

1

2

8

7

6

3

4

5

さまざまなイベントが行われました！

- 開祭式・羊蹄太鼓演奏
- ダンスパフォーマンス 1
- どこまで飛ばせるで SHOW!? 2
- 雪中ボブスレーゲーム 3
- 雪中宝探し
- シーニックナイト 2024
- 豪雪焼肉 4
- 餅まき
- くっちゃんクイズスタンプラリー 5
- 雪上を駆けろ!!スノーフラッグス 6
- 巨大雪すべり台
- 倶知安フードフェスティバル
- スノーモービルチューブ体験 7
- にこちゃんむかし遊びイベント 8
- 牛乳消費拡大運動（無料試飲）
- 雪だるまコンテスト 2024

ショベルカー3杯分！雪の中から救助訓練

『倶知安町少年消防クラブ』は、１月27日㈯に倶知安消防署前で落雪を想定した雪害救助訓練を実施し、町内の小学５・６年生15名が参加しました。

子どもたちは2グループに分かれ、雪に埋もれた人形を掘り出し、運び出すまでにかかる時間を競う訓練を行いました。訓練では、雪に埋まった人を探し出す『探り棒』やスコップを使う中で、道具の使い方やどのように雪をよけると助けやすいかを学びながら、約50㌔の人形を6分程度で運び出しました。

子どもたちは、「最初に埋まっている人を見つけ出すのが難しかった」や「思っていたよりも、雪も人も重たくて大変だった」と感想を話しました。

さまざまな年代が織りなす音色

町内で活動する倶知安中学校吹奏楽部と倶知安高校吹奏楽局、くっちゃんブラスオーケストラの吹奏楽団３団体による合同コンサート「羊蹄吹奏楽フェスティバル」が、１月28日㈰に文化福祉センター大ホールで初めて開催されました。

このコンサートは、各団体の交流や発表の機会を広げるために企画されました。

第１部では、中学生・高校生・社会人の各団体による軽快でリズミカルな音楽が会場を盛り上げると、休憩を挟んだ第２部では、３団体合同による迫力のある演奏を披露。総勢70名以上による圧巻の音色が、集まった観客を魅了しました。

じゃが太スポーツクラブで

春の雪上を楽しもう！

「高嶺地区周辺の散策」

スノーシューで、高嶺地区周辺を散策します。

■日時／３月 16 日㈯８時 20 分～ 12 時

■集合場所／総合体育館駐車場

「旧チセヌプリスキー場周辺の散策」

スノーシューで、スキー場のリフト終着点付近までを散策します。

■日時／３月 23 日㈯８時 20 分～ 12 時

■集合場所／旧チセヌプリスキー場駐車場（蘭越町）

■持ち物／スノーシュー、ストック、飲料水、軽食、手袋（交換用も）、リュックなど
※スノーシューとストックは貸出用有（15 台）

■定員・参加費／各回 15 名・１人 200 円

■申込／各回の活動日の３日前までに総合体育館へ申し込み（その際に参加費も支払い）

問じゃが太スポーツクラブ事務局（石田）
総合体育館☎ 22 － 2288

町民との交流を通じてこの地域を知る

ShiriBeshi 留学でインターン

２月１日㈭より ShiriBeshi 留学で、全国から集まった大学生がニセコエリアに滞在しています。

北海道後志総合振興局が実施するこのプログラムは、学生がインターンシップで一定期間滞在し、各種研修などを通じて、地域の人と交流しながら多文化共生について学ぶものです。

２月２日㈮、初めに地域のことを知り、自身の課題や目標を定めるため、現在ニセコエリアで活躍する６名の方が講師となり、学生の質問を受けながら、これまでの経験や地域の魅力について話をしました。また、「翌日からのインターンシップに不安を抱えている」と相談した学生には、「経験を積むことで不安感や疎外感は少なくできるため、勇気を持って飛び込んで経験を積んでください」と激励の言葉で背中を押しました。

くっちゃん子が全国の舞台で活躍
全国中学スキー大会で岡田果穏さんが全国2位に

2月に開催された『第61回全国中学校スキー大会』に、倶知安中学校の生徒5名が出場しました。

同大会では、岡田果穏（かのん）さんが、アルペン競技女子大回転で2位、女子回転で5位に、山本陽崇（ひだか）さんが、クロスカントリー競技男子リレーに北海道チームとして出場して4位となり、見事入賞しました。

また、『第73回全国高等学校スキー大会』には、倶知安高校の生徒5名が出場し、船場凱安（がいあ）さん、田村大幸（ひろゆき）さん、関胡太朗（こたろう）さん、安藤功騎（こうき）さんのリレーチームが、クロスカントリー競技男子リレーで6位となり、見事入賞するなど、『くっちゃん子』が全国の舞台で健闘しました。

（敬称略、入賞者は順位太字）

第61回全国中学校スキー大会
（2月6日㈫～9日㈮、長野県）

【アルペン競技】
岡田　果穏（倶知安中3年）
女子大回転**2位**、回転**5位**

【クロスカントリー競技】
山本　陽崇（倶知安中3年）
男子クラシカル11位、フリー13位
押尾　有朔（倶知安中2年）
男子クラシカル19位、フリー21位
安藤　優羽（倶知安中3年）
女子クラシカル31位、フリー35位
小椋　咲和（倶知安中3年）
女子フリー30位
北海道代表（山本）
男子リレー**4位**

第73回全国高等学校スキー大会
（2月7日㈬～11日㈰、富山県）

【クロスカントリー競技】
船場　凱安（倶知安高1年）
男子クラシカル21位、フリー31位
安藤　功騎（倶知安高3年）
男子クラシカル28位、フリー18位
関　胡太朗（倶知安高1年）
男子クラシカル46位、フリー42位
田村　大幸（倶知安高3年）
男子クラシカル60位、フリー65位
新井　朝海（倶知安高1年）
女子クラシカル20位、フリー20位
船場・田村・関・安藤
男子リレー**6位**

1月29日㈪、『第61回全国中学校スキー大会』の出場を控えた選手5名が役場を訪れ、町長らに出場報告を行いました。

選手は「昨年の大会では良い結果が出せなかったので、今年は良い結果を目指して頑張ります」や「雪質が違う土地で心配ですが、ラストの大会なので、悔いが残らないように滑りたいです」などと、意気込みを語り、文字町長は「『くっちゃん子』の活躍は、町民みんながうれしく思っています。大会ではアクシデントが起こるかもしれないが、自分の気持ちをコントロールして、何にでも対応できる気持ちを持って望んでほしい」と激励の言葉を贈りました。

実際に働くには？
町民にインタビュー

倶知安中学校で1月26日㈮に、町内のさまざまな事業所から講師を招いて授業が行われました。この授業は、1年生の『総合的な学習の時間』で『職業』や『働くこと』について学ぶことで、自分の将来を考え、現在の自分と向き合うことなどを目的としています。

当日は、16種類の職業から学生が興味のあるものを選択し、グループに分かれて実施されました。学生は、緊張しながらも真剣にメモを取り、講師の町民から詳しい仕事内容の話を聞いたり、仕事道具を見せてもらったりした後、「普段から心掛けていることはありますか」や「仕事を頑張る秘訣（ひけつ）は何ですか」などと、普段から気になっていたことや具体的に将来をイメージする中で湧いてきた疑問を質問し、働くことへの具体的なイメージを膨らませました。

引越しが多くなる季節です
正しいごみの分別・搬入を

引越しの際に出やすいごみの分別と搬入先

もやせるごみ
資源ごみとならない紙ごみ・使用済みガムテープなど
⇒清掃センター・ごみステーションへ

もやせないごみ
発泡シート・緩衝材（プチプチ）・ビニール製のひもなど
⇒清掃センター・ごみステーションへ

資源ごみ
ミックスペーパー・新聞紙・チラシ・段ボール・雑誌・蛍光管・電球・菓子やティッシュペーパーの箱（紙製容器包装）・ペットボトル・空きびん・空き缶・発泡スチロールなど
⇒清掃センター・エコガレージ・ごみステーションへ

家電リサイクル品
テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・エアコン
⇒家電取扱店・ニセコ環境㈱へ

スプリングマット
スプリングマットレス・ソファなど
⇒ニセコ環境㈱へ

粗大ごみ　※収集していないため直接搬入のみ
たんす・本棚・テーブル・テレビ台・じゅうたんなど
⇒清掃センターへ

※「資源ごみ」以外は搬入に費用がかかります

清掃センター利用の際の注意事項

事前に分別区分にまとめる
「バラ積み・混載・結束しない」などの状態では持ち込まないでください

大量のごみは事前連絡を
トラックなどの大型車両で大量にごみを持ち込む場合は、事前に清掃センターまでご連絡ください

ごみの分類を守りましょう
清掃センターは一般廃棄物のみを受け入れる施設です。産業廃棄物の処理はニセコ環境㈱が行っています。詳しくは町HPを参考にしてください
（URL https://www.town.kutchan.hokkaido.jp/Living_Information/gomi-risaikuru/jigyoukei/）

問住民環境課環境対策室☎56－8008
清掃センター☎22－5355
ニセコ環境㈱（字峠下）☎22－0745

北海道新幹線倶知安駅舎デザインアンケート
一番人気はA案のデザインに

町では、1月1日㈪から21日㈰までの期間で「北海道新幹線倶知安駅舎デザインアンケート」を実施し、オンラインと紙による町民などへのアンケート、小・中・高校生へのアンケートを合わせて1,899件の回答がありました。

その結果、「倶知安の四季とつながる舞台の駅」をテーマとしたA案のデザインへの投票が、848票（44.7ポイント）で最も票を集めました。

今後は、アンケートの結果や北海道新幹線倶知安駅周辺整備推進委員会での検討結果などを踏まえ、3つの案から1つの案に絞り、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構へ、6月末までに推薦することになります。

問まちづくり新幹線課新幹線係☎56－8012

新幹線まちづくり絵・習字コンクール
町の未来を描いた作品を展示

今後予定されている北海道新幹線倶知安駅開業に向け、機運醸成のために毎年行われている、小学生を対象とした「倶知安町新幹線まちづくり絵・習字コンクール」の作品展示を行います。

■日時／3月1日㈮～14日㈭
■場所／文化福祉センター　ホワイエ

応募があった全ての作品を展示していますので、出品をしたお子さんやそのご家族はもちろん、町民の皆さんも足を運び、子どもたちの柔軟で感性溢れる作品をぜひお楽しみください。

問まちづくり新幹線課新幹線係☎56－8012